

Plan くらしに役立つ情報源に

地域のニーズに合わせて、欲しい情報を届けできます。幅広いジャンルのコンテンツも追加予定です。

充実の 基本パック

お知らせ・各種情報
防災情報・行政情報・お悔やみ情報など

最大 30 コーナー
(6 番組 × 5 コーナー)

メール受信連携設定 最大 5 件

ホームページ連携設定 最大 10 件

※テレビで市町村・観測地点の設定変更が可能です。

オプションパック

気象情報(全国[※])
気象庁防災情報XML・気象庁最新の気象データ

- 警報・注意報
- 土砂災害警戒情報
- 最高気温・最低気温
- 降水量(1時間・3時間・24時間)
- 最大瞬間風速 / 最大風速

河川水位情報
水防災オープンデータ提供サービス

新規コンテンツを随时追加予定

全国ニュース Lアラート 交通情報
料理レシピ 占い 詰将棋・詰碁・麻雀

CMS^{*} 運用をサポートする 3 つの特長

1 記事更新は ウェブでかんたん

ブラウザから記事更新できるので、特別なソフトや環境は不要。ホームページのお知らせを更新する感覚で更新が可能です。



2 自動連携&手入力で 自由度の高い運用

メールやホームページから情報を自動取得ができます。手入力にも対応しているので、お知らせがある時だけ手入力するなどの運用も可能です。



3 プレビューで 放送イメージを確認

放送開始前にプレビューでイメージをブラウザで確認できるので、安心して公開の操作ができます。



※Contents Management System (コンテンツ・マネジメント・システム) の略。設定や記事を一元管理するシステム。

お問い合わせ



株式会社ミックウェア ナビゲーションズ
北陸オフィス TEL 076-471-5316
〒930-0094 富山市安住町2-14 北日本スクエア北館5F

センター配信型データ放送システム



CAPS
Contents Assort Palette System

データ放送をもっと手軽に。

パレットから色を選ぶように

データ放送のコンテンツを選んで始められるデータ放送。

ケーブルテレビ局ならではの、地域の情報をきめ細やかに発信する

データ放送を始めてみませんか?



Contents

データ放送を導入する
予算が確保できない

放送するコンテンツを
どう決めていいか
わからない

データ放送運用の
専任担当者が確保できない



システムを設置する
広いスペースがない

データ放送のこんなお悩みを解決します

データ放送を導入する予算が確保できない

クラウドサーバと開発コスト削減で、初期導入コストを抑えました

データ放送の制御システムをセンター配信型にし、画面デザインを共通にすることで、開発コストを抑えました。シンプルながらも充実のトップ画面をはじめ、様々なコンテンツで情報を発信できます。

また、複数局のシステムを同一のセンターサーバに設置することで、運用コストも極力抑えています。



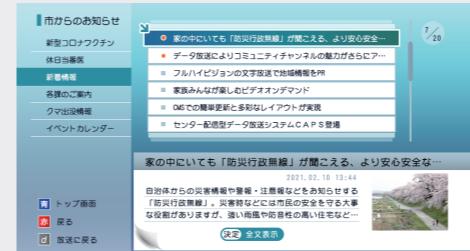
放送するコンテンツをどう決めていいかわからない

基本パックで、お知らせ・気象情報・土砂災害情報が放送できます

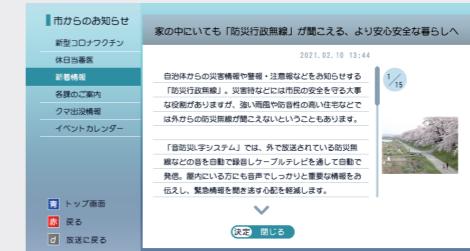
防災情報、お悔やみ情報など、地域のニーズに合わせて情報を届けできます。

オプションで河川水位情報の選択も可能です。新規コンテンツの追加も随時予定しています。

お知らせ一覧



お知らせ詳細



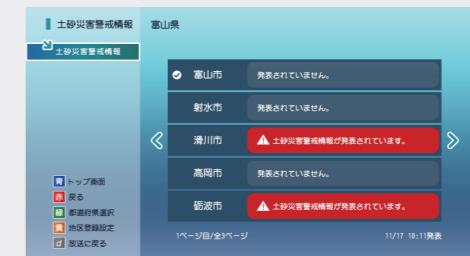
警報・注意報



気象情報



土砂災害情報



河川水位情報 オプション



データ放送運用の専任担当者が確保できない

クラウドサーバと開発コスト削減で、初期導入コストを抑えました

データ放送の制御システムをセンター配信型にし、画面デザインを共通にすることで、開発コストを抑えました。シンプルながらも充実のトップ画面をはじめ、様々なコンテンツで情報を発信できます。

また、複数局のシステムを同一のセンターサーバに設置することで、運用コストも極力抑えています。

Cost

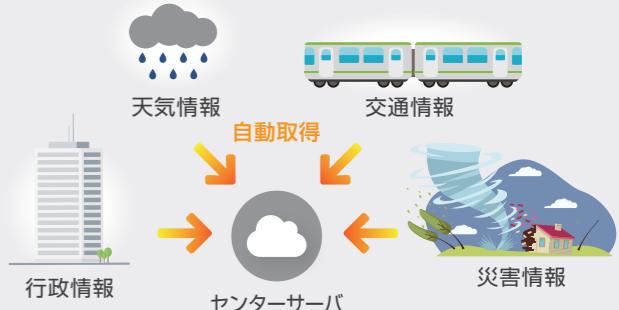
データ放送運用の専任担当者が確保できない

豊富な外部連携で、運用省力化

ケーブルテレビ局様や行政のホームページ、防災情報メールなどから情報を自動取得できます。専任スタッフがいなくても、自動で更新ができるので、運用の負担を減らすことが可能です。

手入力の場合も、ウェブでかんたんに更新でき、あまり時間をかけずに運用ができます。

Operation



システムを設置する広いスペースがない

クラウドサーバで、局内は省スペース

放送内容は、クラウドのセンターサーバで管理するため、局内に設置するのは送出装置のみ。省スペースでデータ放送を始められます。



Space